

近代化産業遺産

中瀬鉦山と町並み



文化財ミニパンフ

中瀬金山関所・鉦山車両展示 平成 26 年開館

天正元年（1573）に八木川の大日淵で砂金が発見されたことが契機となり、現在の石間歩坑道で金鉦脈が発見され、中瀬鉦山が始まりました。発見当初は八木城主八木豊信が鉦山を支配しました。

天正 13 年、天下を統一した豊臣秀吉は、中瀬金山を直轄地である蔵入地としました。そして、豊臣大名である八木城主別所重棟、続いて別所吉治に代官を命じました。中瀬鉦山は豊臣秀吉の直轄地として全国第 6 位の金山に発展しました。江戸時代になると徳川家康の直轄地となり、生野奉行間宮直元が支配しました。中瀬集落の北側にある高台に陣屋を建設し、下奉行（上代）を派遣し、金山の開発と経営を推進しました。

明治 5 年（1872）には、工部省鉦山寮（明治 3 年～明治 18 年）が経営する生野鉦山に続いて、神子畑・明延と共に中瀬も官営鉦山となりました。その後、但馬地域の鉦山は農商務省生野鉦山分局、宮内省御料局と所管が替わり、明治 29 年からは三菱合資会社という民間会社の経営に移りました。

その後、昭和 10 年（1935）、日本精鉦株式会社の経営となり、金とアンチモンを産出する近代鉦山として発展しました。昭和 24 年、中瀬鉦山では 500 人を越える人々が働いていました。金は、1 トンの鉦石あたり 5 g の含有量があれば採算がとれましたが、含有量が減少したため、昭和 44 年に精錬部門を残して鉦山は閉山しました。中瀬鉦山では昭和 10 年から昭和 44 年までの 34 年間で金 7.2 トンを産出しました。通常、金の粒子は 10 マイクロメートル（0.01mm）ほどの小さな粒子です。しかし中瀬鉦山の自然金の中には長さ 7 cm もある棒のような結晶があり、日本最大の自然金の結晶としてアメリカのスミソニアン博物館で展示されています。現在では世界水準で最高品質のアンチモンを製錬しており、国内生産の 80% 以上を占めています。

平成 26 年、中瀬区の県道沿いに中瀬鉦山を解説する施設として中瀬金山関所が開館しました。中瀬鉦山で昭和 44 年（1969）まで使われていた鉦山車両を展示しています。地下の坑道では酸素が大切です。空気が汚れるガソリンエンジンの機関車は使えないので、バッテリーを搭載した蓄電池式機関車が活躍しました。

生野・明延・中瀬は但馬三山と呼ばれた優れた鉦山群であり、金の中瀬・銀の生野・銅の明延とも呼ばれました。



中瀬金山（関宮小学校の後方にそびえる）



中瀬金山関所（鉦山の資料展示）

中瀬金山関所の鉱山車両

中瀬鉱山関所には、中瀬鉱山で利用された鉱山車両が保存展示されています。中島運搬機製造の推定3トン蓄電池機関車1両、ナベトロと呼ぶトロッコ2両があります。記録によると昭和42年(1967)、中瀬鉱山における使用軌道の延長は2.2km、蓄電池機関車は2両、鉱内作業員は57名です。

蓄電池機関車は全長270cm、幅93cmで、一段低くなった前方部が運転席になります。その後方に車輪の付いた全長138cm、幅97cmの箱を乗せています。この箱の中に40個のバッテリーが入っています。電気が減少すると、車庫に帰ってバッテリーの箱を取り替えて走る仕組みです。

また現在保存されている3トン蓄電池機関車1両のほかに、昭和15年と昭和24年に合計2両の3トン蓄電池機関車を日本輸送機(現在はニチュ三菱フォークリフト)から新規に購入しています。

ナベトロと呼ばれる、断面が逆三角形となった箱を積んだ鉱石運搬車両は、手押し式で連結器は付いていません。鍵を抜いて横に90度傾け、鉱石を降ろします。人が線路の上を押して動かし、ズリ捨てに利用しました。箱形の1トン鉱車ではチップラーという鉱石を降ろす専用機械が必要ですが、ナベトロは人力で鉱石を降ろすことができました。兵庫県では現存する唯一のナベトロです。



中瀬鉱山の鉱山車両



町の中を流れる水路

中瀬の町並み

中瀬の集落は東西700m、南北350mの範囲にあります。八木川の左岸に長方形の街区を伴う町並みが広がり、その北側にある10mほどの高台に陣屋跡があります。中瀬には現在も金光寺・大日寺・^{こんこうじ}金昌寺・^{きんしょうじ}宝泉寺・^{ほうせんじ}常運寺の5寺院があります。宝泉寺は日蓮宗で文禄2年(1593)、金昌寺は曹洞宗で慶長14年(1609)、常運寺は浄土宗で寛永元年(1624)の創建です。金光寺は浄土真宗で寛永3年(1626)には存在しました。大日寺は真言宗で中瀬で最も古い創建です。多くの寺院は中瀬が金山町として繁栄した証拠です。



中瀬地域の地形図

中瀬鉱山の近代化



昭和 24 年頃の中瀬鉱山

昭和 12 年（1937）に 1 日の処理能力が 100 トンの機械式選鉱場を建設し、昭和 13 年には坑道の排水用にディーゼルエンジンによる 5 馬力ポンプを導入しました。昭和 15 年に万寿堅坑が貫通し、金鉱石の生産が増加しました。昭和 18 年には 30 馬力のコンプレッサーが導入され、新しい金鉱脈を掘り出しました。また戦時中は、アンチモンは潜水艦の蓄電池の材料となる重要品目でした。

昭和 23 年、アンチモンの産出量は 114,601 トンで全国 73.1% を占め、金は 157,793g で全国第 5 位の産出量となりました。アンチモン専用の製錬所を建設し、一貫作業を進めました。選鉱場のほかに変電所、鉄工所、木工所、分析所を整備しました。こうした技術が現在の発展へと結びつきました。

金鉱石は中瀬鉱山で粉碎して細かく砕き、比重の違いや浮力を利用して、銀を含んだ青金になるまで選鉱しました。その後、三菱金属鉱業株式会社直島製錬所へ送って精錬し、純金のインゴットになりました。

昭和 44 年、金鉱石の品位低下により閉山しました。日本精鉱株式会社は、昭和 10 年から昭和 44 年までの 34 年間で、金 7,277 kg、銀 38,897 kg、アンチモン 6,041 トン、自然金 764kg を出鉱しました。

中瀬鉱山の産出した鉱物は自然金・自然蒼鉛・方鉛鉱・閃亜鉛鉱・黄銅鉱・磁流鉄鉱・黄鉄鉱・輝安鉱・辰砂・黒辰砂・輝蒼鉛鉱・白鉄鉱・含銀安四面銅鉱・毛鉱・中瀬鉱・ベルチェ鉱・エンプレクト鉱・ウイチヘン鉱・クロム鉄鉱などです。



現在の中瀬鉱山



昭和 20 年代の中瀬鉱山

豊臣秀吉と但馬国の金銀

石見銀山が世界遺産申請の根拠とした、有名な日本地図があります。元亀元年4月（1570）、ポルトガル人ドローラがインドのゴアで製作した「日本図」には、石見銀山がある石見は「銀鉱山王国群」、生野銀山や中瀬鉱山がある但馬は「金銀鉱山王国群」の文字があります。また正保3年（1646）イギリス人探検家ダッドレーがイタリアのフィレンツェで製作した「日本図」には石見・但馬・佐渡・伊豆・最上に金銀鉱山の文字があります（『輝きふたたび石見銀山展』平成19年発行）。元亀元年（1570）織田信長は、今井宗久を生野銀山に派遣して代官所を設置し、但馬の鉱山を支配しました。豊臣秀吉も生野・明延・中瀬を直轄地としました。

慶長3年（1598）、豊臣秀吉は全国の鉱山は公儀のものであるとして、大名（代官）・奉行に命じて金銀を伏見に納めさせました。豊臣家の『蔵納目録』（『大日本租税志』明治18年発行）では、慶長13年（1598）には全国から黄金が3,397枚（33,970両）、銀が79,415枚（794,150両）が納められています。

但馬国では「但馬國銀山 一六万貳千貳百六拾七枚 伊藤石見（生野奉行）」「但馬國中瀬山黄金山 別所豊後（別所吉治） 一百貳拾七枚 伊藤石見」の記録があります。銀山では但馬国が全国第1位、83%を占めています。主に生野銀山であり、明延の銀も含まれています。また金山では、越後国が1124枚で第1位、佐渡国が799枚で第2位、但馬国は中瀬金山が金127枚（1270両）で、全国第6位です。但馬国の金銀鉱山群は、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康にとって「天下を治めるための宝の山」となりました。

中瀬陣屋と生野奉行

慶長5年（1600）、徳川家康から任命された生野奉行間宮直元は、中瀬金山役所の普請を命じました。記録では役屋敷（陣屋）と2軒の上代屋敷、3ヵ所の門（八木口門、大屋口門、足坂口門）と、その門番の住居が各2軒、さらに八木口門と足坂口門には事務を行う下役場が付属しました。牢屋や米蔵も造られました。中瀬の町は、出入口に門番を置く鉱山町として町並みが整備され、中瀬の町で金の製錬を行いました。

中瀬には生野奉行によって、橋本嘉右衛門が下奉行（上代）として派遣されました。そして、生野奉行は中瀬下奉行に金山経営のための資金として高柳、関宮、出合など4000石の領地の管理を委任しました。さらに中瀬金山役所を維持するため、羽山庄（関宮付近）、須田庄（八木付近）、建屋庄、糸井庄、小佐庄、西ノ下（日高町西部）など但馬内の33村に夫役を命じる権限を与えました。

役屋敷と呼ばれた陣屋は、中瀬集落北側の台地にありました。江戸時代後期の絵図には「天正年中より享保年中まで金山諸役人、住居致し候、屋敷跡、並びに御詰米蔵跡のよし申し伝え候、場所」という記録があります。現地は80m四方ほどの平らな地で、現在は畑となっています。陣屋の規模は正面10間（約20m）、側面4間（約8m）と記録されています。これを中瀬金山役所、または中瀬陣屋と呼んでいます。



うだつが上がる中瀬の住宅



中瀬陣屋跡から金山を見る



八木口方向から中瀬金山を見る



大屋口から中瀬陣屋跡を見る